

本宮地区隊第2分団と白沢地区隊第2分団に 新しい消防車両を交付

3月3日に、市から本宮市消防団へ消防車両が交付されました。これは、更新期限を過ぎた消防車両を事業計画に基づき更新したものです。市役所駐車場で行われた交付式では、高松市長から國分良修団長に交付書が手渡された後、國分団長から本宮地区隊第2分団柳田篤分団長と白沢地区隊第2分団佐藤洋昭分団長へ配備書が手渡されました。



▶本宮地区隊第2分団に交付された消防ポンプ車 (左から) 高松市長、柳田篤分団長、國分団長



▶白沢地区隊第2分団に交付された小型動力ポンプ積載車 (左から) 高松市長、佐藤洋昭分団長、國分団長

これからも交通安全を目指して 交通事故防止コンクールで本宮市が1位

平成24年度市町村別交通事故防止コンクールで、本宮市が見事1位になりました。このコンクールは、県と県交通対策協議会、県警察が主催して行っています。毎年1月1日から12月31日までの1年間に、各市町村の地域に発生した交通事故と各市町村に住んでいる人が県内で起こした交通事故について、過去の実績と比較して本年の事故発生増減率を算出し評価されるもので、本宮市は市の部(13市)で見事1位になりました。これは、市民の皆さんの交通安全意識が高いたことを示すものです。これからも、地域ぐるみで交通安全に取り組み、本宮市から交通事故をなくしましょう。



県生活環境部牧野善茂政策監から表彰状を受け取る橋本利男防災対策課長(左)

阿部修二さんが県の顕彰者に選ばる 平成24年度県文化振興財団顕彰



阿部修二さん
本宮市文化財調査委員長を務められた阿部修二さん(関下)が2月27日福島県文化センターで、県文化振興財団により顕彰者に選ばれ表彰式が行われました。

この賞は本県の美術、音楽、文学など文化振興に貢献した個人・団体を讃える賞で、平成23年度までの県文化振興基金表彰を、同基金と合併した財団が引き継いだものです。阿部さんは27年間にわたり文化財の保存活動に尽力されました。

元気な口で元気な毎日をー 心の健康づくり事業を開催

2月17日に、えぼかでこころ元気研究所所長鎌田敏氏を講師に招き、「元気な心で元気な毎日」心のリフレッ シュ術」と題して講演 会が開催されました。会場には120人を超える方々が参加し、 良好な人間関係づくり と心の健康づくりについ てお話しいただきました。また、体から心を コントロールする方法 やリラククス方法など を実践的に学びました。



鎌田先生の関西弁の軽妙な語り口に、参加者の皆さんは終始、笑顔の絶えない講演会となりました

一流の講師を迎えて、小学生がスポーツを学ぶ ～スポーツ選手活用体力向上事業～

ボールを追いかけてドリブル、シュート!

2月26日、糠沢小学校の5年生と6年生が、元バスケットボール選手の大山妙子さんにバスケットボールの指導を受けました。



大山妙子さんからバスケットボールの指導を受ける糠沢小学校の皆さん

全日本のメンバーとして、2回のオリンピックに出場し、現在JOMOの専任コーチとして活躍されている大山さんから、ドリブルやシュートの打ち方を教わりました。

早く走れるようになったよ

2月15日、岩根小学校の5年生が、陸上競技100mロサンゼルスオリンピック日本代表の不破弘樹さんに走り方を教わりました。



不破弘樹さんの話を熱心に聞く岩根小学校の皆さん

現在、上武大学陸上競技部のコーチを務めている不破さんから、走りの基本的な動きなどをわかりやすく教えていただきました。

夢を持つことのすばらしさ ～JFAこころのプロジェクト 夢先生～

自分の夢に自信を持って

元サッカー日本代表の都築龍太さんが、2月25日と26日に和田小学校と白岩小学校で5年生の子どもたちに授業を行いました。日本サッカー協会(JFA)が子どもの健全な心身の育成を目的として行っている事業で、都築さんは自分の夢に自信を持ち、夢に真剣に向き合うことの大切さや、同じ夢を持つ仲間へのありがたさなどを子どもたちに伝えました。



都築龍太先生(中央)と和田小学校の皆さん

こんにちは市長です Vol.8



本宮市長 高松 義行

「新たなスタートへ」

皆さん、こんにちは。日々暖かさが増し、春爛漫の季節を迎えました。新年度がいよいよスタートします。本宮市の新年度に向けた予算については、3月市議会定例会で慎重に審議されました。今月の広報紙にも詳しく掲載させていただきましたので、ぜひご覧いただきたいと思っております。また、新年度のスタートにあたり、市では各部の方針を市民の皆様へ少しでもご理解いただければと、今回初めて各部ごとにキャッチフレーズを作りました。職員が心を一つにし、同じ目標を持って市民サービスの向上に努めるために、職員が自ら考えて決めたキャッチフレーズになっております。

さて、3月10日、11日と「復興の集い2013」が開催されました。犠牲者の皆様方への追悼と震災の記憶を風化させることなく、後世にしっかりと伝えるべく開催させていただきました。式典をはじめ、「食の交流」、元氣と癒しを感じていただくための「コンサート」などをメインに実施したところです。多くの市民の皆様にご参加をいただきましたこと、また、発災時刻「午後2時46分」の黙祷では、市内全域でご協力いただきましたことに深く感謝申し上げます。私も、これを機に復興の更なるスピードアップを心に刻みました。

4月は、進学・就職と新たなスタートの季節です。これまでの生活から、新しい世界へと向かわれる皆様には、それぞれが自分の抱く夢に向かって邁進され、活躍されますことをお祈りしています。

(3月14日執筆)

